

どこまでも行こう

ど こ ま て と ゆ こ

う み ち は き び し く と

く ち ぶ え ち ふ き

な が ら は し っ - て

ゆ こ う ど こ

どこまでもゆこう

1. どこまでもゆこう 道はきびしくとも
口笛を吹きながら 走ってゆこう
2. どこまでもゆこう 道はけわしくとも
幸せが待っている あの空の向うに
3. どこまでもゆこう 道は苦しくとも
君の面影胸に 風をうけてゆこう
4. どこまでもゆこう 道がなくなっても
新しい道がある この丘の向うに
5. どこまでもゆこう 道は淋しくとも
あの星をみつめながら 迷わずにゆこう
6. どこまでもゆこう 道はけわしくとも
幸せが待っている あの雲の向うに
..... 幸せが待っている
あの雲の向うに
あの雲の向うに

別紙2

記念樹

D / $\frac{G}{A}$ D $\frac{G}{D}$ D / G D / $\frac{C}{B}$ D₂

こゝろ いのすみに みんなでうえたまねん (C) いつ

G / A₂ D $\frac{F\#}{A\#}$ B_m $\frac{B_m}{A}$ G (E_m) / G_m $\frac{G}{A}$ D / $\frac{G}{A}$ (A₂)

の ひにかとお いとこで おもひ だす だ 3) それ は た ぶ

D / $\frac{Dm_2}{(C\#)(C\#)}$ D₂ $\frac{G}{B}$ / $\frac{A_2}{G}$ F_m / $\frac{C}{D}$ D₂ G / $\frac{A_2}{G}$ F_m / B_m $\frac{G_m}{B^b}$

ん うら いとまなきた いとき みどり うの ぼつぼ かぜに ゆれ

$\frac{D}{A}$ / $\frac{G}{A}$ D $\frac{G_m}{B}$ D /

る ま ね ん (C)

(1) 校庭の隅に

みんなで植えた記念樹
いつの日にか遠いところで
思い出さろう
それは多分
つらい時 泣きたい時
緑色の葉っぱ風に
揺れる記念樹

(2) 忘れないずっと

みんな子供だったこと
スコップうまく使えずに
顔見合わせた
大人になっても
心から笑いたいね
あの日空の雲は夢の
かたち描いた

(3) 夕暮れの校舎

みんなで植えた記念樹
ニワトリが朝と間違え
鳴いていたっけ
振り返るのは
つらい時 泣きたい時
枝は空をめざし 風に
揺れる記念樹
揺れる記念樹

別紙 3

① ②

どこまでも行こう

記念樹

1 2 3 4

③ ④ ⑤

5 6 7 8 9

⑥ ⑦

10 11 12 13 14

⑧

15 16 17

This musical score is written for two staves, likely representing a piano accompaniment. The top staff is labeled 'どこまでも行こう' and the bottom staff is labeled '記念樹'. The music is in 4/4 time and consists of 17 measures. The score is divided into four systems. The first system contains measures 1-4, the second system contains measures 5-9, the third system contains measures 10-14, and the fourth system contains measures 15-17. Measures 1, 3, 5, 7, 9, 11, 13, and 15 are marked with circled numbers ① through ⑧ respectively. The notation includes various note values (quarter, eighth, and sixteenth notes), rests, and a key signature change to one sharp (F#) in measure 13. The piece concludes with a final whole note in measure 17.

別表 1

放 送 に よ る 使 用 料 相 当 額 一 覧 表

テレビ局名		
1 回あたりの単価	原告の主張	当裁判所の判断
(株)フジテレビジョン 第1類 8000円	×0回=0円 (なお,平成13年11月までの分は, 服部に請求したため,被告に対しては 請求しない。)	×0回=0円
関西テレビ放送(株) 第2類 5600円	×0回=0円 (なお,平成13年11月までの分は, 服部に請求したため,被告に対しては 請求しない。)	×0回=0円
東海テレビ放送(株) 第3類 4800円	×258回=123万8400円	×252回=120万9600円
北海道文化放送(株) 第4類 3200円	×263回=84万1600円	×252回=80万6400円
(株)テレビ西日本 3200円	×211回=67万5200円	×211回=67万5200円
(株)仙台放送 第5類 2400円	×167回=40万0800円	×167回=40万0800円
福島テレビ(株) 2400円	×44回=10万5600円	×44回=10万5600円
(株)新潟総合テレビ 2400円	×220回=52万8000円	×209回=50万1600円
(株)テレビ静岡 2400円	×212回=50万8800円	×201回=48万2400円
(株)青森テレビ 第6類 2000円	×235回=47万円	×229回=45万8000円
秋田テレビ(株) 2000円	×167回=33万4000円	×167回=33万4000円
(株)岩手めんこいテレビ 2000円	×263回=52万6000円	×252回=50万4000円
(株)さくらんぼテレビ ジョン 2000円	×94回=18万8000円	×83回=16万6000円
(株)長野放送 2000円	×239回=47万8000円	×233回=46万6000円
(株)山梨放送		

2000円	×0回=0円	×0回=0円
石川テレビ放送(株) 2000円	×217回=43万4000円	×206回=41万2000円
福井テレビジョン放 送(株) 2000円	×263回=52万6000円	×252回=50万4000円
富山テレビ放送(株) 2000円	×36回=7万2000円	×36回=7万2000円
(株)テレビ新広島 2000円	×163回=32万6000円	×152回=30万4000円
山陰中央テレビジ ョン放送(株) 2000円	×170回=34万円	×170回=34万円
岡山放送(株) 2000円	×219回=43万8000円	×208回=41万6000円
テレビ山口(株) 2000円	×25回=5万円	×19回=3万8000円
愛媛放送(株) 2000円	×219回=43万8000円	×208回=41万6000円
高知さんさんテレビ (株) 2000円	×94回=18万8000円	×83回=16万6000円
(株)テレビ高知 2000円	×66回=13万2000円	×66回=13万2000円
(株)サガテレビ 2000円	×236回=47万2000円	×225回=45万円
(株)テレビ長崎 2000円	×81回=16万2000円	×81回=16万2000円
(株)テレビ宮崎 2000円	×59回=11万8000円	×59回=11万8000円
(株)テレビ熊本 2000円	×219回=43万8000円	×208回=41万6000円
(株)テレビ大分 2000円	×75回=15万円	×75回=15万円
鹿児島テレビ放送(株) 2000円	×194回=38万8000円	×183回=36万6000円
沖縄テレビ放送(株) 2000円	×219回=43万8000円	×208回=41万6000円
合 計	1140万4400円	1098万7600円

別表 2

系列局用テープ本数一覧表

分配期	系列局用テープ本数	放送回数	合計本数
平成4年10月期	3	3	9
平成5年4月期	3	24	72
10月期	3	19	57
平成6年4月期	4	23	92
10月期	4	20	80
平成7年4月期	4	16	64
10月期	4	20	80
平成8年4月期	4	23	92
10月期	4	21	84
平成9年4月期	6	23	138
10月期	6	19	114
平成10年4月期	5	22	110
10月期	6	19	114
小計			1106

別表3 演奏による使用料相当額に関する原告の主位的請求

	ア 平均単価	イ カラオケ分の 分配対象使用料額	ウ 総使用曲数	エ 使用料相当額
平成8年12月期	1.148	337	293	
平成9年3月期	1.181	377	319	
6月期	1.181	388	328	
9月期	1.181	508	430	
12月期	1.181	837	708	
平成10年3月期	1.618	1,098	678	
6月期	1.618	1,992	1,231	
9月期	1.618	6,029	3,726	
12月期	1.618	5,490	3,393	
平成11年3月期	1.953	6,232	3,190	
6月期	1.953	7,541	3,861	
9月期	1.953	8,897	4,555	
12月期	1.953	7,822	4,005	
平成12年3月期	2.086	8,521	4,084	
6月期	2.086	11,880	5,695	
9月期	2.086	23,914	11,464	
12月期	2.086	21,874	10,486	
平成13年3月期	2.172	59,894	27,575	
6月期	2.172	62,462	28,757	
9月期	2.172	76,777	35,348	
12月期	2.172	61,162	28,159	
平成14年3月期	2.3	64,659	28,112	
6月期	2.3	73,083	31,775	
9月期	2.3	95,572	41,553	
12月期	2.3	82,941	36,061	
合 計		690,287	315,786	28,420,740

別表 4

平成11年1月1日から同年3月31日までの放送による使用料相当額一覧表

テレビ局名	
1 回あたりの単価	
(株)フジテレビジョン 第1類 8000円	×0回=0円
関西テレビ放送(株) 第2類 5600円	×0回=0円
東海テレビ放送(株) 第3類 4800円	×10回=4万8000円
北海道文化放送(株) 第4類 3200円	×10回=3万2000円
(株)テレビ西日本 3200円	×0回=0円
(株)仙台放送 第5類 2400円	×10回=2万4000円
福島テレビ(株) 2400円	×0回=0円
(株)新潟総合テレビ 2400円	×10回=2万4000円
(株)テレビ静岡 2400円	×10回=2万4000円
(株)青森テレビ 第6類 2000円	×10回=2万円
秋田テレビ(株) 2000円	×0回=0円
(株)岩手めんこいテレビ 2000円	×10回=2万円
(株)さくらんぼテレビジョン 2000円	×10回=2万円
(株)長野放送 2000円	×5回=1万円
(株)山梨放送 2000円	×0回=0円
石川テレビ放送(株) 2000円	×5回=1万円
福井テレビジョン放送(株) 2000円	×10回=2万円
富山テレビ放送(株)	

2 0 0 0 円	× 0 回 = 0 円
(株)テレビ新広島 2 0 0 0 円	× 5 回 = 1 万円
山陰中央テレビジョン放送(株) 2 0 0 0 円	× 5 回 = 1 万円
岡山放送(株) 2 0 0 0 円	× 1 0 回 = 2 万円
テレビ山口(株) 2 0 0 0 円	× 4 回 = 8 0 0 0 円
愛媛放送(株) 2 0 0 0 円	× 1 0 回 = 2 万円
高知さんさんテレビ(株) 2 0 0 0 円	× 1 0 回 = 2 万円
(株)テレビ高知 2 0 0 0 円	× 0 回 = 0 円
(株)サガテレビ 2 0 0 0 円	× 1 0 回 = 2 万円
(株)テレビ長崎 2 0 0 0 円	× 5 回 = 1 万円
(株)テレビ宮崎 2 0 0 0 円	× 0 回 = 0 円
(株)テレビ熊本 2 0 0 0 円	× 1 0 回 = 2 万円
(株)テレビ大分 2 0 0 0 円	× 0 回 = 0 円
鹿児島テレビ放送(株) 2 0 0 0 円	× 1 0 回 = 2 万円
沖縄テレビ放送(株) 2 0 0 0 円	× 1 0 回 = 2 万円
合 計	4 3 万円